FLOWER EVENT & MAP

ななつの花めぐり

イベント情報 & マップ

※日程は予告なく変更となる場合があります。

4/23[土]-5/15[日]

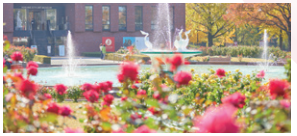
春のバラフェア

400品種・2,600株のバラが華やかに彩られ、芳しい香りに包まれます。

5/17[火]-6/19[日]

あじさい・はなしょうぶまつり

初夏を彩る花々を楽しめるイベントです。



10/15[土]-11/20[日]

秋のバラフェア

秋にも見頃を迎える石橋文化センターのバラ。色が濃く香りが深い特徴があります。

11/5[土]-12/4[日]

もみじまつり

澄んだ空気の中で紅葉を愛でながら、趣ある時間を過ごしてみませんか。

2/上旬-3/上旬

梅まつり

春の訪れを告げる季節の花として、140本の梅が見頃を迎えます。

3/上旬-3/下旬

つばきまつり

国際ツバキ会議において「国際優秀つばき園」に認定された、260品種・1,500本のツバキをお楽しみください。

第2駐車場（有料）

3/下旬-4/上旬

SAKURA・チューリップまつり

お花見は石橋文化センターへ。150本のサクラと13,000本のチューリップがお迎えします。

カフェ＆ギャラリーショップ
楽水亭

営業時間　10:00 – 17:00
カフェランチタイム　11:00 – 14:30
オーダーストップ　16:30

石橋正二郎が好んだ「楽山愛水」という言葉にちなんで名づけられた園内のおもてなしスポット。季節や園内イベントに合わせたメニューや、各種フェア商品、久留米の名産を販売しています。店内から見えるまるで絵画のような日本庭園を鑑賞しながら、ごゆっくりお過ごしください。

SUMMER
AUTUMN
SPRING

主催事業のご案内

園内では、「石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動」として、様々なイベントを開催しています。

4/下旬
こどもスケッチ大会
春の花咲く石橋文化センターで、
スケッチ大会や
ミニコンサートを開催します。

9/上旬 - 10/上旬
ガーデンテラスコンサート
夕暮れ時に催す
気軽に鑑賞できる野外コンサートです。

10/中旬 - 下旬
ハロウィンイベント
秋深まる園内で
ハロウィンをお楽しみください。

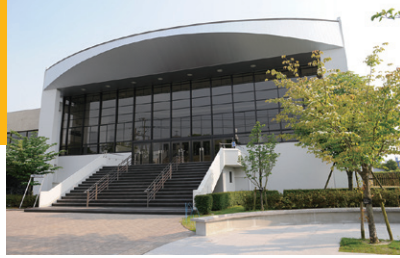
11/上旬 - 下旬
アートフェスティバル
紅葉に包まれた園内で
様々なイベントを開催します。
夜にはライトアップされた幻想的な
アート空間を楽しむことができます。

12/中旬 - 下旬
ミュージアムクリスマス
クリスマスを彩る
イルミネーションやコンサートを
お楽しみください。

1/下旬 - 2/中旬
ミュージアムバレンタイン
バレンタインイベントや
イルミネーションを
大切な人とご一緒にお楽しみください。

石橋文化ホール公演

プロの演奏家から市民まで、
音響の良いホールで
様々な公演が行われています。



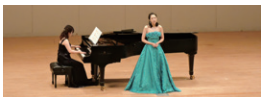
石橋文化ホール

1963年開館。設計の粋を尽くし、音響効果の良いホールとして多くの音楽家から高い評価を得ています。

5/22 [日]
村治佳織ギター・リサイタル
ギター界のミューズ村治佳織が、音楽の殿堂・石橋文化ホールに初登場

©Ayako Yamamoto

5/29 [日]
くるめ新人演奏会
次代を担う若き音楽家たちが、
音楽の殿堂で音色を響かせます。



8/中旬
ドラゴンクエストコンサート
故すぎやまこういち氏の渾身の作品「交響組曲ドラゴンクエスト」シリーズより、オーケストラの演奏をお贈りします。上質で迫力ある響きをぜひお楽しみください。

9月
くるめ音楽祭
9/11 [日] 吹奏楽祭
9/18 [日] 合唱祭
9/25 [日] アンサンブルフェスティバル

年5回程度
ミュージアムコンサート in 石橋文化ホール
上質な音楽と、久留米市美術館の展覧会（10/29～）や石橋正二郎記念館をセットで楽しめるミニコンサートです。

催事は中止・延期となる場合があります。

久留米市美術館 休館のお知らせ

久留米市美術館は、搬出入口等整備工事のため、2022年10月28日(金)まで休館します。
なお、石橋正二郎記念館は通常どおり開館します。

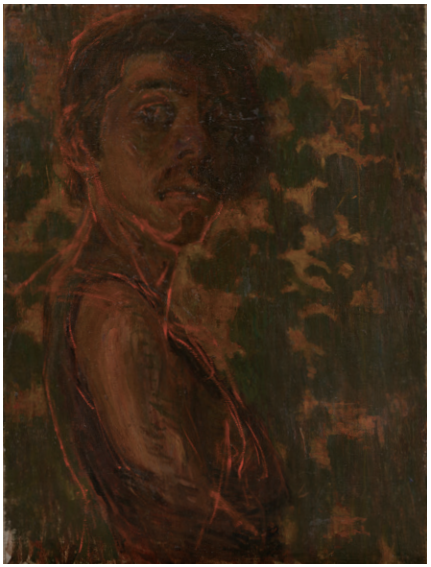
生誕140年

ふたつの旅
青木繁×坂本繁二郎

2022.
10/29[土] – 2023.
1/22[日]

久留米に生まれた青木繁(1882-1911)と坂本繁二郎(1882-1969)は、同じ小学校に学び、同じ先生に絵を習いました。共に画家の道を歩み、青木亡き後も坂本の中で青木は常に意識される存在でした。華々しく画壇に登場し、28歳の生涯を駆け抜けた青木とは対照的に、坂本は87年の生涯をゆっくりと絵ひとすじに生きました。本展は、めざす方向も性格も、生きた時代の長さも全く異なる二人の画業と生涯をときに交差させながら紹介するものです。
本展は、青木と坂本を二人展としてとり上げる初の試みです。結果、明治から昭和戦後までの日本の洋画の歴史をさまざまな角度から検証しなおすことにもなるでしょう。

■公益財団法人石橋財団特別助成



青木繁《自画像》1903年
石橋財団アーティゾン美術館

坂本繁二郎《自画鏡像》1929年
石橋財団アーティゾン美術館

坂本繁二郎旧アトリエ

季節ごとに期間限定で公開します。

久留米市出身の画家・坂本繁二郎のアトリエを、1980年に八女市から石橋文化センター園内に移築・復元したものです。馬や静物シリーズなどは、このアトリエで生まれました。

展覧会は中止・延期となる場合があります。

リアル(写実)のゆくえ

現代の作家たち　生きること、写すこと

2/11[土] – 4/2[日]

鎌倉時代の仏像や江戸時代の自在置物、幕末・明治期に流行した生人形など、日本には古くから写実表現がありました。そして、近代化する過程で西洋由来の新たな写実表現を受容したのです。
今また写実ブームが到来しています。現代を生きる作家の作品の中には近代的なものと土着的なものが拮抗し、新たな写実を模索している姿勢も見出すことができ、このような傾向は、高橋由一まで遡ることができます。
本展は、松本喜三郎らの生人形、高橋由一の油彩画を導入部として、現代の絵画と彫刻における写実表現を検証するものです。西洋の文脈のみではとらえきれない日本の「写実」が如何なるものなのか、また現代を生きる彼らにどのように受けつがれているのか、その手がかりを探ります。

深堀隆介《桜升 命名 淡紅》2017年
平塚市美術館

中谷ミチコ《空が動く》2017年
個人蔵

石橋正二郎記念館

石橋正二郎記念館は、開園60周年を記念して公益財団法人石橋財団によって整備、久留米市に寄贈され、久留米市美術館と同日に開館しました。展示室では石橋文化センターの変遷や、石橋正二郎の歩みや人となり、社会的・文化的事績を紹介しています。

作品展示コーナー

石橋財団コレクションから、石橋正二郎や石橋文化センターに関連する作品を選び、常時4～5点の作品を展示しています。

※17期～19期はぺりかんくらぶその1～その3として開催

10/29[土] - 2/5[日]
20期　正二郎とブリヂストン美術館

2/11[土] - 4/2[日]
21期　コレクター石橋正二郎

CALENDAR 2022

美術館開館カレンダー

■月曜・年末年始休館日 ■展示替休館日 ◤石橋正二郎記念館のみ開館 □無料入館日

4

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

11/3文化の日、11/19 開館記念日 無料入館日

12

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

INFORMATION

石橋文化センター
石橋文化ホール・
石橋文化会館・
文化センター共同ホール

開園時間 9:00 – 17:00
(園内のみ5/1-9/30は、19:00まで延長)
入園無料　園内年中無休*
Tel 0942-33-2271　Fax 0942-39-7837
*石橋文化ホール・石橋文化会館・文化センター共同ホールの休館日：月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始(12/28-1/3)

久留米市美術館・
石橋正二郎記念館

※久留米市美術館は工事のため、2022年10月28日(金)まで休館します。美術館工事休館中は記念館の入館無料。詳しくはホームページをご覧ください。

開館時間 10:00 – 17:00
(入館は16:30まで)

入館料
久留米市美術館：展覧会毎に料金設定
15名以上で団体割引あり
*身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳等の交付を受けている方とその介護者1名は、一般個人料金の半額。
石橋正二郎記念館：高校生以下無料
一般/シニア(65歳以上)/大学生　300円
*久留米市美術館入館券のご提示で入館無料になります。

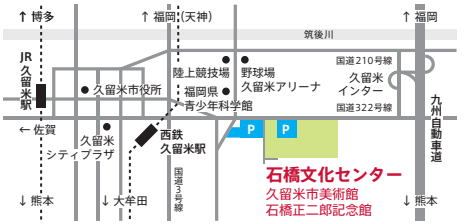
休館日
月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始(12/29-1/1)
展示替休館　*詳細は美術館開館カレンダー参照
Tel 0942-39-1131　Fax 0942-39-3134

久留米市立中央図書館

開館時間 10:00 – 20:00 (火～金曜日)
10:00 – 18:00 (土・日・祝)

休館日
月曜日(祝日・振替休日は開館)、毎月第4木曜日
年末年始(12/28-1/4)、特別整理期間
Tel 0942-38-7116　Fax 0942-38-7183

アクセス



私たちは石橋文化センター・久留米市美術館の事業を応援します。

スペシャルパートナー BRIDGESTONE

オフィシャルパートナー
久留米大学
筑邦銀行
MORIMITSU 株式会社 森光商店
For your smile 喜多村石油株式会社
USE 株式会社 ユー・エス・イー

楽しみと幸福の時間。
石橋文化センター

公益財団法人 久留米文化振興会
839-0862 福岡県久留米市野中町1015
Tel 0942-33-2271 Fax 0942-39-7837
https://www.ishibashi-bunka.jp